

# 倫理，政治・経済

(解答番号  ~ )

**第1問** 次の文章を読み，下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

自立とは，他から支援されることなく，自分の力で生きていくこととみなされることが多い。すると，一方に，㉔医療や福祉など様々な支援を必要とするために自立できない人がおり，他方に全く支援を必要としない自立した人がいることになるが，本当にそうだろうか。自立の意味をもう一度考え直してみよう。

例えば，親子関係において，親は経済的にも精神的にも自立し，子どもを支える側にいるとみなされる。しかし，実際には，親が子どもに支えられていることは多い。㉕自分の将来を見据え，独り立ちしていく子どもの姿は，親にとって喜びであり，生きがいでもあるからだ。このことからすれば，㉖子どもを養育する親もまた，子どもに支えられていると言えるだろう。また，ボランティアに参加する人のなかには，苦境を乗り越えようとする人の姿に勇気づけられ，励まされる人もいるだろう。このように，支える側が，相手からも支えられているケースは珍しくない。私たちは，相手への㉗配慮や援助を通じ，互いをかけがえのない存在として認め合うのであり，こうした相互の関わりが，私たちの生を支えているのである。

支えが必ずしも一方的なものでないことは，㉘社会の仕組みを振り返ってみても分かる。例えば，病気や事故といった不測の事態に対しては，医療保険などの社会保障の仕組みがお互いの支えとなっているし，防災や防犯といった地域の取組は，日々の安心を支えている。社会的支援を必要とせず，自立していると思っている人も，実は，社会の仕組みや，地域におけるつながりなど，目に見えない様々な関係に支えられているのである。私たちは，これらの関係と決して無縁に生きていくわけではない。

このようにみえてくると，他者からの支えなしに自分一人の力で生きている人などいない。年齢や心身の状態に応じて必要とする支援は異なるだろうが，自立には，自己と他者とが支え合いのうちに生きることが欠かせない。私たちは，このことをよく自覚し，日頃の支え合いを大切にするとともに，誰もが尊重される社会のあり方を模索する必要があるだろう。

問 1 下線部②に関連して、生命倫理をめぐる日本の現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

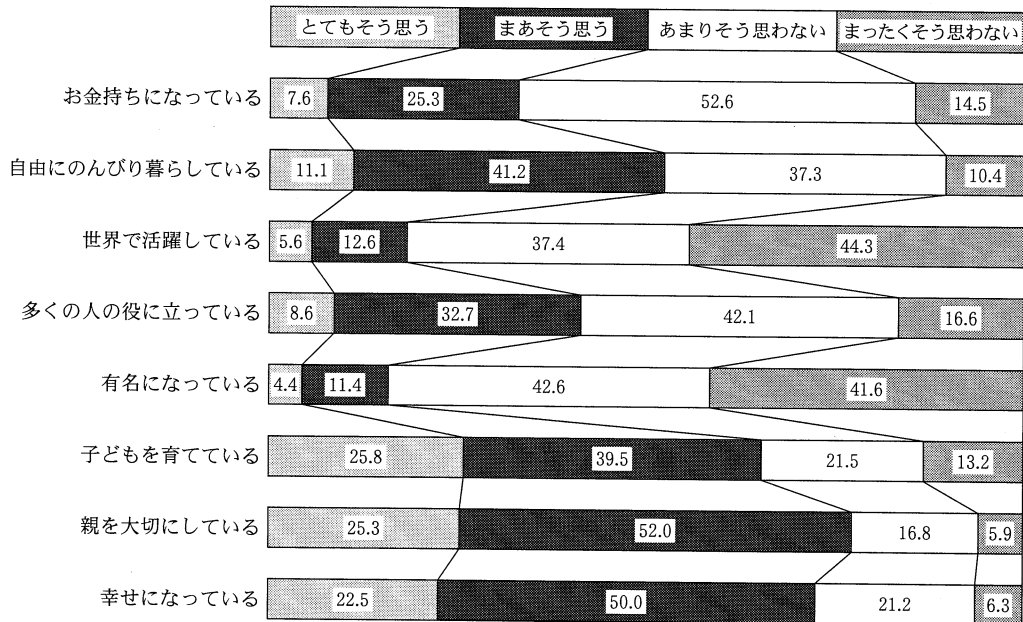
- ① リヴィング・ウィルとは、死の迎え方についての希望や意思を生前に表明する文書である。リヴィング・ウィルに基づいて、致死薬の投与などにより患者を直接死に導く安楽死が合法的に行われるようになった。
- ② 出生前診断とは、障害や遺伝病の有無などを受精卵や胎児の段階において診断する技術である。この技術の利用は、命の選別につながりかねず、病気や障害をもつ人への差別を助長しかねないとの懸念が示されている。
- ③ パターナリズムとは、人は自分の生命や身体の扱いについて自分で決定することができるという原則である。この原則に基づいて、医療の現場では、患者の同意を得たうえで治療を行うことが重視されるようになった。
- ④ 脳死とは、全脳が不可逆的に機能を停止した状態である。脳死は、心臓死と同様に死とみなされ、患者本人が臓器提供を承諾しているかどうかにかかわらず、誰もがその判定の対象とされている。

## 倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して、次の図は、15歳から29歳までの男女3,000名(男性1,500名, 女性1,500名)を対象として「40歳くらいになった将来の自分の姿」を尋ね、各項目について、「とてもそう思う」・「まあそう思う」・「あまりそう思わない」・「まったくそう思わない」のうちから一つ選択させた結果である。

次ページのA～Cは、この図について説明したものであるが、図の示す結果を正しく読み取って適切に説明したものはどれか。その組合せとして正しいものを、次ページの①～⑦のうちから一つ選べ。 2

図 将来の自分の姿についての回答結果



(注) 図中の数値は%を表す(項目ごとに総和は100であるが、小数第二位を四捨五入しているために図中の数字の総和が100とならないものもある)。

(資料) 内閣府『子ども・若者白書』(平成24年版)により作成。

A 各項目の「とてもそう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合について、高いものから順に挙げていくと、「親を大切にしている」、「幸せになっている」、「子どもを育てている」という順番になっていることが分かる。これらが上位三項目に位置していることから、多くの対象者が、家族円満によって幸せになれるという将来イメージを抱いている事実が読み取れると同時に、青年期における家族に関する発達課題が肯定的に達成されているという事実についても確認することができる。

B 「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」を合わせた割合について高い項目から順に見ていくと、「有名になっている」、「世界で活躍している」という順番になる。両者の数値を確認してみると、これらはともに80%を越えており、これに続く第三位の項目とは15%近い差異があることが分かる。こうしたことから、この図においては、「有名になりたい」・「世界で活躍したい」といった自己実現欲求をもつ者は、相対的にかなり少ないと言える。

C 「とてもそう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合が高い項目は、「親を大切にしている」、「幸せになっている」、「子どもを育てている」である。その一方で、この割合が低い項目は、「有名になっている」、「世界で活躍している」である。この対比に着目すると、青年期から前(プレ)成人期にはほぼ該当する本調査対象者において、肯定的な将来像として自らにあてはまるとされたのは、社会的な成功に関連する項目よりも、幸福感や家族のあり方に関連する項目であったと言える。

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| ① A     | ② B   | ③ C   |
| ④ AとB   | ⑤ AとC | ⑥ BとC |
| ⑦ AとBとC |       |       |

## 倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉔に関連して、次の文章は、育児や介護などの営みを「依存者を世話する仕事」と呼んだ哲学者エヴァ・フェダー・キテイが、女性が直面する不平等について考察したものである。この文章を読み、ここから読み取れる内容として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 

|   |
|---|
| 3 |
|---|

たいていの場合、様々な人間関係の内部で発せられる道徳的要求は、対等な個人、すなわち、互いに要求したり要求を退けたりできる個人によってなされる。しかし、家庭の外では誰もが平等な発言権をもつとしても、子どもを養育する母親は、養育の責務ゆえ、また家計を担う父親に対する立場の弱さゆえ、自分自身のための要求をすることが難しい。この状況は、母親が子どもに手を差しのべているように、この関係の外側にいる人々が母親に手を差しのべることを自らの道徳的責務と受け止めることで、はじめて是正できる。したがって、依存者を世話する仕事(養育)に関わる道徳は、働き手(母親)が保護する相手(子ども)に対して負う道徳的責任と、この依存関係の外側にいる人々がそうした関係を支えるために担う道徳的責務との二つによって特徴づけられる。

(『愛の労働あるいは依存とケアの正義論』より)

- ① 対等な個人間でなければ、他者に道徳的な要求をすることは難しい。依存者は、依存者を世話する働き手の恩恵を受けているため、依存関係において平等な立場で要求を出せない点が問題である。
- ② 依存者を世話する働き手は、依存者と稼ぎ手との間で板挟みになっているので、双方に対し対等とは言えない関係にある。これを是正するために働き手は、依存者だけでなく自身をいたわることが重要である。
- ③ 対等な個人間でなければ、他者に道徳的な要求をすることは難しい。依存関係に関わりをもたない外部にいる人々は、依存者を世話する働き手に対し、依存関係を解消するよう要求できない点が問題である。
- ④ 依存者を世話する働き手は、依存関係の外部にいればもつはずである平等な発言権を行使しづらい不利な立場にある。これを是正するためには、依存関係の外部の人が担う道徳的責務が重要となる。

問 4 下線部①に関して，他者への配慮については様々な研究者や思想家によって考察されてきた。その説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① シュブランガーは，価値観や関心によって人間の性格を分類し，他者への共感や思いやりに価値をおくものを，「社会型」と呼んだ。
- ② ヒュームは，道徳は理性に基礎づけられるとし，他者を理性的に理解しようとする姿勢が共感や心遣いといった心性を導く，と説いた。
- ③ ブーバーは，子どもが自己中心的なものの見方から脱却し，他者の視点を獲得する過程を「脱中心化」と呼び，思いやりの発生基盤とした。
- ④ マズローは，青年期において他者への心遣いを十全に発揮するためには，他者への同一化という防衛機制の働きが重要である，と説いた。

## 倫理, 政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して、次のア～ウは、社会の仕組みにおいて重視される公正さについて考察を行った様々な思想家についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 

|   |
|---|
| 5 |
|---|

ア ベンサムは、「最大幸福」をもたらすことを行為の道徳原理としたが、幸福を分配する際には、各人を一人として数え、等しく分配を受けられる格差のない社会を構想した。

イ アダム・スミスは、利己心から発する自由な利益追求を容認するが、それは「公平な観察者」の共感が得られる範囲内でなければならないとし、利己心に基づく行動に制限を設けた。

ウ センは、各人が自分の能力や境遇について知らないという「自然状態」を想定し、そのうえで、その状態を克服する思考実験を通じて、正義の原理を考案した。

- |   |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

## 倫理、政治・経済

### 第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

人の生は有限である。この有限な生をいかに生きるかという問いを、多くの日本の先人は、生と死との関わりから考えてきた。彼らの思索をみていこう。

古代の日本人は、㉑ 神々や死者との関係のうちから生を捉えた。代々続く祖霊や氏神のまつ祀りを勤め、共同体を維持することがよき生のあり方であると考えた彼らは、こうした営みのうちに自らの生の意味をみたのである。やがて、㉒ 仏教が伝来すると、生前の行いが死後の応報となると考えた人々は、現世での有限な生を律するとともに、来世における浄土への往生を願った。こうした救済への希求を背景に、平安後期から中世にかけて浄土教が広まっていった。

近世に入ると、死後のことよりも、現世での生の有り様に関心を寄せる儒学者が多く現れる。「未だ生を知らず、いづく焉んぞ死を知らん」と語る孔子の教えに従った彼らは、㉓ 仏教の説く来世を否定し、現実の秩序を重んじた。㉔ 仁義礼智などの徳目を普遍的なものと考えた彼らは、道徳的実践を通して、自らを倫理的に完成させ、また道を実現することに生の意味をみたのである。他方、復古神道を唱えた国学者の平田篤胤は、よき生を営んだ者の魂は、死後もこの世にとどまり、人々に幸いを与える神になれると主張した。こうした㉕ 死後のあんじん安心論を説いた彼は、死後に報なりわいわれることを思いながら日々の生業に努めるべきことを説いたのである。

近代になり、西洋の合理主義的思考を受容した㉖ 啓蒙思想家の多くは、死後の世界を否定し、生は死によって断ち切られると捉えた。他方で彼らは、文明の進歩を信じ、理想社会を実現する絶えざる営みに参与することに、有限な生の意味をみたのであった。一方、キリスト者の内村鑑三は、信仰を通じて、神と向き合うことで、靈魂は確固たる基礎を与えられると考えた。彼は、こうした信仰が現世での有限な生の営みを支えてくれるのだと主張し、現実社会での「事業」の意味を説いたのである。

多くの先人は、生は有限であると認めたが、これを空虚だと結論することはなかった。よき生を模索し続けた彼らは、あるべき社会を実現する営みのうちに、あるいは来世との連なりのうちに、自らの生の意味を見いだしたのである。こうした彼らの思索は、私たちの生のあり方の導きともなるものであろう。



問 1 下線部②に関して、日本における神々への信仰の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 奈良時代には、共同体の上位者や神々への忠誠心が正直<sup>せいちよく</sup>として、朝廷を中心に重視された。
- ② 平安時代には、神仏習合が進み、神は根源であり、仏はその現れと考える本地垂迹説が現れた。
- ③ 鎌倉時代には、神道は、清浄や慈悲などを強調したかたちで、親鸞の浄土信仰と結び付いた。
- ④ 江戸時代には、神道を、仏教ではなく、朱子学の教えと結び付けた垂加神道が提唱された。

## 倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して、次のア～ウは、大乘仏教において説かれた様々な思想についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 

|   |
|---|
| 7 |
|---|

ア ヴァルダマーナによって唱えられた空の思想では、縁起の教義が徹底され、あらゆる事物は、固定的な不変の実体をもたないと説かれた。

イ アサンガやヴァスバンドゥによって確立された唯識思想では、すべての事物は、心によって生み出された表象にほかならぬと説かれた。

ウ 『涅槃経』などにおいて強調された仏性思想では、六波羅蜜の修行を実践して功徳を積むことで、自らが仏となる可能性を獲得すべきと説かれた。

- |   |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

問 3 下線部◎に関して、こうした現世主義的傾向は幕末にも広くみられた。次の文章は、吉田松陰が死者の靈魂と葬祭について述べたものである。彼の主張の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

人死すれば、魂こんは天に帰し、魄はくは地に帰す\*。葬ると葬らぬと、祭ると祭らぬと、死人の心において、かつて関係あることなし。しかるに、人の情じょうとして、死したりとて死せりとするに忍びず、亡うせたりとて亡せたりとするに忍びず。……父母の骸骨を葬らざる者あらんや、父母の墳墓そうびよう宗廟を祭らざる者あらんや。ゆえに葬祭はみな人情なり。……智ちを貴び、理もつを以て言ふ時は、「死人の骸骨こんぼくは魂魄こんぱくすでに去る、原野に投ずるも可なり、狐狸こりに飽あかしむる\*\*も可なり」と、云いふに至る。しかして人情いかんを如何せん。またあるいは、葬らざれば精霊が迷ふと云ひ、祭らねば罰こうむを蒙わさるの、禍わざわいを受くるのと云ふは人情に似たれども、畢竟ひつきようおの己が利害禍福より起こる所の見にして、亦また人情あらの至極に非ず。

(『講孟余話』より)

\*魂と魄：儒学では、精神に関わる魂と、肉体に関わる魄の二つの靈魂があるとされた。

\*\*飽かしむる：食べさせてしまうこと。

- ① 人間の靈魂は、死後、天地かえに還るので、葬祭を営むことは死者にとっては意味がない。しかし、現世に生きる者にとって、親しい人の死を悼むことは自然な感情であり、葬祭はこうした人情に基づくものである。
- ② 人間の靈魂は、死後、天地に還るので、葬祭を営むことは死者にとっては意味がない。したがって、華美な葬祭を無駄なものであると考えて、死者の遺体を野原に放置し、葬祭を勤めないのは人情にかなうことである。
- ③ 理知的な立場から言えば、自らの父母の遺体や墳墓を祀る必要はない。しかし、死者の靈魂を祀らないと、祟たたりを受け、あるいは災厄がもたらされると考えて葬祭を行うのは、最も人情にかなった行いである。
- ④ 道理に基づいて考えるならば、自らの父母の遺体や墳墓を祀らない者はいない。死後の自分の身体が子孫によって粗末にされることを嫌うのも人情であり、父母の葬祭を勤めるのはそうしたことを防ぐためである。

## 倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関連して、孟子は仁義礼智の徳の芽生えを四端の心としているが、そのうち、義の徳の芽生えとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 辞讓の心      ② 忠恕の心      ③ 羞惡の心      ④ 是非の心

問 5 下線部③に関して、篤胤が反駁しようとしたのは、「尊きも賤きも善も悪も、死ぬればみな此[いな醜き]夜見国に往ことぞ」といった主張であった。こうした主張を唱え、自らの半生を『古事記』の文献学的研究に捧げた人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 荷田春満  
② 賀茂真淵  
③ 本居宣長  
④ 塙保己一

問 6 下線部①に関して, 次のア～ウは, 近代日本における倫理や道徳についての考察を深めた明治初期の啓蒙思想家の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを, 下の①～⑧のうちから一つ選べ。 11

ア 福沢諭吉は, 「哲学」や「理性」などの訳語を案出し, 西洋の哲学や倫理学などを日本に移入する基礎を作り上げた。

イ 森有礼は, 人倫関係のなかでも夫婦のあり方に注目し, 相互的な権利と義務に基づいた婚姻形態を提唱して, 自らも実践した。

ウ 西村茂樹は, 伝統的な儒学を批判的に継承しつつ, 西洋哲学を選択的に受容することで, 新たな国民道徳の樹立を唱えた。

- |   |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

## 倫理, 政治・経済

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。 12

- ① 現代は, 文明が進歩し, 理想社会に近づいた時代だと言える。しかし, ときに死は突然立ち現れ, 私たちの生が儚<sup>はかな</sup>いものであるという事実を突きつける。生の有限性を自覚した先人が死後の救済を求めたように, 私たちも死後の応報を願いつつ日々の生を営むことが大事である。
- ② 先人は, 現世における生の有限性を自覚しつつ思索を深めていった。来世での救済を肯定するにせよ, 否定するにせよ, そこでは, よく生きることが常に目指されていたと言える。私たちは, こうした先人の営みを踏まえながら, 自らの生のあり方について考えていくことが大切である。
- ③ 近代になると, 合理的な思考に基づいて, 死後の世界を否定する立場が主流となっていった。現代の私たちはこうした思潮を継承している一方, どこかで来世の存在を信じてもいる。こうした矛盾した意識こそ生の本質であり, 私たちはこうした生の有り様を理解していくことが重要である。
- ④ 先人は, 自らの生きた時代のなかで, その思索を深めた。死後の応報を信じるにせよ, 疑うにせよ, その結論は常に時代状況と結び付いている。それゆえ, 私たちも, 過去ではなく, 自らの生きている時代に向き合うことで, いかによく生きるかを模索していくことが必要である。

## 倫理、政治・経済

### 第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

理念という語は、日常あまり耳にしない言葉である。理念は感覚を超えた真理や真実在を表し、西洋近代思想においては、理念と、現実の世界や④私たち自身のあり方との関係が、問われてきた。その流れを追ってみよう。

古代のプラトンが、感覚で捉えられない真理を「イデア」と呼んで追究したように、理念的なものを通して世界を把握する思考には、長い伝統がある。近代でも、⑤デカルトは、機械論をとる一方で、感覚を超えた確実な知識を追究した。だが、啓蒙思想の支柱となった経験主義では、知識は感覚的な経験に基づくことが強調された。目の前の現象をあるがままに捉えようとする傾向が強まるのである。これにより、理念をめぐる考察は後景に退くことになり、やがては、『人間機械論』を著したラ＝メトリのように、人間精神をも機械として説明する者が現れた。

こうした思潮に対し、⑥カントは、理念を想定せずには人間の道徳性を説明できないとした。動物と同様、確かに人間もまた、欲求などの諸原因によって突き動かされている。しかし、それにもかかわらず、人間は自由であり、道徳的であり得るのである。この「自由」のように、感覚を超えたものとして想定されるものを、カントはプラトンに倣って「理念」(イデー)と呼んだ。次いで、⑦ヘーゲルは、歴史的現実の根底に息づき、それを展開させるものとして理念を捉えた。こうして理念は、現実の人間や世界の根幹となるものとして新たに位置づけられた。

さらに、カントやヘーゲルが理念として考えたものを、批判的に継承することによって、より実践的な思想が生み出された。キルケゴールは、普遍的な理念ではなく主体的真理としての理念を求めることから出発し、自己に固有のあり方を追究する実存主義の先駆となった。他方、マルクスは、肝心なのは理念によって世界を解釈することではなく、むしろ世界を変革する実践であるとし、⑧社会変革の運動を促した。理念の意義を⑨生や社会の具体的なあり方との関係において考察し直すこのような動向は、20世紀の多様な思想につながっていった。

近代思想の変遷は、理念を考察することと、現実に向き合うことが、深くつながっていることを示している。私たちもまた、理念の意義や働きを意識しつつ、自分自身や世界のあり方を見つめ直していくことが必要であろう。

問 1 下線部㉔に関連して、人間のあり方や生き方について説いたイエスの教えとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 人間の魂は、美しいものへの愛によって感覚的世界から解放される。
- ② 信仰・勇気・愛の三つを三元徳として、重んじなければならない。
- ③ 兄弟や同胞だけでなく、自らを迫害する敵をも愛すべきである。
- ④ 純粋に神を観想し愛することで、魂を清め神と一致することができる。

問 2 下線部㉕に関して、デカルトによる真理の探究についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 精神と物体を区別したうえで、人間精神は物体の運動によって説明され得るとし、人体に関する医学的研究を行った。
- ② 精神と物体を区別したうえで、物体を精神に基づくものとし、思考する働きをもつ人間精神による認識の分析を、諸学問の基礎とした。
- ③ 感覚はしばしば私たちを欺くが、数学的な知識は感覚を超えたものであるから、疑わなくてもよいとした。
- ④ 感覚はしばしば私たちを欺くものであり、私がここにいるという感覚もまた、夢かもしれないため、疑わなければならないとした。



## 倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉔に関連して、道徳をめぐるカントの考え方として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 人間は理性的であるとともに感性的な存在でもあり、しばしば感性的な欲求に動かされてしまう。だが、理性は、あらゆる条件を抜きにして、道徳法則に義務として従うよう人間に命じるのである。
- ② 人間は感性的な欲求に動かされて生きているため、義務として理性に従うことが必要となる。理性に従うときのみ、道徳的に正しいだけでなく自己や他者のために思った行為を、行うことができる。
- ③ 嘘<sup>うそ</sup>についてはならないのは、嘘によって結局は他人に迷惑がかかり、社会の多くの人の不利益につながるからである。社会的な利益を最大にするためにこそ、道徳的な行為を命じる道徳法則が必要となる。
- ④ 嘘についてはならないのは、たとえ嘘が人を救うことがあるとしても、信用を失う恐れがあるからである。こうした物事の両面性を見極め、どう行為すべきかを判断することが、道徳的な義務である。

問 4 下線部㉑に関して、ヘーゲルの弁証法の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 事象や行為の意味を、主観的な意識を超えた社会的・文化的なシステムとしての構造に注目することによって、解明しようとする思考法。
- ② 哲学的な問題を、何よりも言語と関わっているものと捉え、言語の働きとその限界の分析によって、解決しようとする思考法。
- ③ 矛盾を単なる誤りとするのではなく、すべての存在や認識は、対立や矛盾を通してより高次なものへと展開していく、とする思考法。
- ④ 真理の判定基準は、認識と実在との一致に求められるのではなく、生きるうえでの課題の解決へと行動を導く点にある、とする思考法。

問 5 下線部㉔に関連して，次のア～ウは，社会の変革に影響を与えた思想家の説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。 17

ア 従来の教会のあり方を批判し，救済は神の意志により定められているとした。また，神への奉仕としての職業労働を通じて，世俗社会において救済の確信を得ることができるとし，人々に精神的な支えをもたらした。

イ 同時代のイギリス思想の影響から出発し，後に，自然や社会に関する合理的な知識の集大成である『百科全書』において，その編集責任者となるなど，フランスの啓蒙主義思想において中心的な役割を果たした。

ウ マルクス主義を受け継ぎ，帝国主義の時代に対応した新たな社会主義理論を発展させた。また，プロレタリアートによる独裁が必要であると考え，革命運動を指導することで世界最初の社会主義国家を建設した。

- |   |   |        |   |        |   |       |
|---|---|--------|---|--------|---|-------|
| ① | ア | トマス・モア | イ | デイドロ   | ウ | レーニン  |
| ② | ア | トマス・モア | イ | デイドロ   | ウ | エンゲルス |
| ③ | ア | トマス・モア | イ | モンテーニュ | ウ | レーニン  |
| ④ | ア | トマス・モア | イ | モンテーニュ | ウ | エンゲルス |
| ⑤ | ア | カルヴァン  | イ | デイドロ   | ウ | レーニン  |
| ⑥ | ア | カルヴァン  | イ | デイドロ   | ウ | エンゲルス |
| ⑦ | ア | カルヴァン  | イ | モンテーニュ | ウ | レーニン  |
| ⑧ | ア | カルヴァン  | イ | モンテーニュ | ウ | エンゲルス |

## 倫理, 政治・経済

問 6 下線部①に関連して, 生き方や社会のあり方について先哲たちが説いた教えの記述として適当でないものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。 18

- ① プラトンは, 国家を構成する統治者階級, 軍人階級, 生産者階級がそれぞれ知恵の徳, 勇気の徳, 節制の徳を発揮するとき, 正義が成立し, 調和のとれた理想国家が実現すると主張した。
- ② 仏教では, 在家信者がひとしく守るべき五つの戒めが定められた。そのなかには, 人のものを盗んではならないという「不偷盜戒」や, 人に嘘をついてはならないという「不妄語戒」などが含まれる。
- ③ ムハンマドは, 血縁関係に基づく従来のアラブの部族社会に対して, 信仰によって結ばれたイスラーム共同体の構築を唱えた。ウンマと呼ばれるこの共同体は, 部族や民族の枠を超えて開かれている。
- ④ ユダヤ教の律法学者たちは, 共同体の内部において, 律法を守りたくても守れないでいる病人や貧しい人, 徴税人たちを差別せず, 彼らに対しては, 律法を遵守しなくても救われると説いた。

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 理念とは，感覚では捉えられないものである。近代思想は，真理や真実在を理念的なものとした古代の思想を参照することで，多種多様な現実を理解しようとした。私たちも同様に，古代の思想に立ち戻ることによって，世界の真理や真の自己を知ることができるのである。
- ② 理念とは，感覚では捉えられないものである。近代思想が示すように，理念の考察は，私たちを現実から乖離かいりさせるのではなく，むしろ人間の道徳性や，歴史的現実の理解を促す。理念がもつ意義を探究することは，自己や世界を深く省みる契機ともなり得るのである。
- ③ 理念とは，感覚を超えた真理と考えられるものである。しかし，近代思想は，自由といった理念に拘泥するあまり，現実を捉え損ねてきた。この点を深く反省し，感覚で確かめられる目の前の現実を見つめ直すことによって，私たちは充実した生き方をすることができる。
- ④ 理念とは，感覚を超えた真理と考えられるものである。近代思想において，理念は，道徳的観点から再考されることにより，真実在ではなく自由を指すようになった。具体的な現実がどうであれ，理念としての自由によって，充実した生き方が可能となるのである。

## 倫理, 政治・経済

### 第4問 次の文章を読み, 下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

「安全保障」という概念は, 時代とともに変化してきている。

元来, 安全保障とは, 軍備によって各国の安全を確保し①国際紛争を抑止するというのがその主な内容であった。17世紀以降のヨーロッパでは, 国際平和を確保するために, 国家間の力関係を均衡させる勢力均衡が追求された。第一次世界大戦後には, 複数の国家が侵略に対し共同で制裁を加えるという集団安全保障を確立する動きが強まり, 国際連盟が創設された。しかし, 国際連盟にはアメリカが参加せず, また軍事的な制裁機能が不備であったことも一因となり, 第二次世界大戦を防止できず, 戦後, ②国連(国際連合)が発足した。

一方, 「軍備による安全」以外に, 「人間開発を通じた安全」を重視する動きもみられる。1994年には, 国連開発計画が『人間開発報告書』の中で, 飢餓, ③人権の侵害, 貧困などから人間の生活を守るという「人間の安全保障」概念を提起している。

また, 経済のグローバル化や④自由化が進み, 世界中で⑤貿易取引が活発化する中で, たとえば日本では, コメを除く主要な穀物やエネルギー資源の多くを輸入に依存している。そのため, 世界的な食糧不足やエネルギー資源の価格高騰など一次産品の供給に問題が生じた場合に備えるという, 食料安全保障およびエネルギー安全保障の視点が⑥経済政策の策定にあたって重要であるとする見解もある。

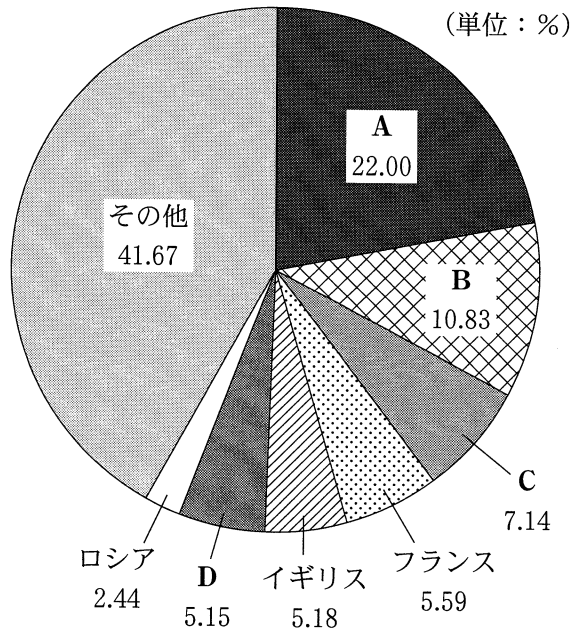
このように, 安全保障の概念は歴史的に変化し多様化してきている。私たちは, これらの歴史的な過程を踏まえて多面的な安全保障を理解していく必要があろう。

問 1 下線部㉔に関連して, A~E 国のすべてが加盟する国連の集団安全保障体制の下において, ある軍事同盟(A, B が加入)と別の軍事同盟(C, D が加入)とが併存し, さらにいずれの軍事同盟にも加入していない E 国も存在している状況があるとする。ある時, A 国と C 国との対立が激化し, 国連安全保障理事会は A 国が C 国を軍事的に侵略したと決議した。このとき, 国連憲章下の集団安全保障体制の枠組みの中で, それぞれの国連加盟国がとる行動として適当でないものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。 20

- ① 国連安全保障理事会が必要な措置をとるまでの間, C 国が A 国の武力行使から自国を防衛する。
- ② 国連安全保障理事会が必要な措置をとるまでの間, D 国が C 国との同盟に基づいて, C 国と共同で A 国の武力行使から C 国を防衛する。
- ③ B 国が A 国との同盟に基づいて, A 国の武力行使に参加する。
- ④ E 国が A 国への国連による軍事的な強制措置に協力する。

## 倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥について、次の図は国連安全保障理事会の常任理事国(アメリカ、イギリス、中国、フランス、ロシア)、日本、ドイツの国連分担金の分担率を示したものである。図中のA～Dのうち、日本に該当するものとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 21



(注) ここでの分担率は、2013年の国連通常予算の分担率を示す。分担率の数値は、小数第三位を四捨五入している。

(資料) 外務省 Web ページにより作成。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

問 3 下線部㉔に関連して，日本における身体の自由についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 何人も，現行犯で逮捕される場合を除き，検察官が発する令状によらなければ逮捕されない。
- ② 何人も，自己に不利益な唯一の証拠が本人の自白である場合には，有罪とされることも刑罰を科せられることもない。
- ③ 何人も，法律の定める手続によらなければ，生命や自由を奪われることも刑罰を科せられることもない。
- ④ 何人も，実行の時に犯罪でなかった行為について，その後に制定された法律によって処罰されない。

問 4 下線部㉕に関連して，次のA～Dは日本において実施された政策である。これらを古い順に並べたとき3番目にくるものとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 23

- A 郵政民営化の実施
- B 日本版金融ビッグバンの開始
- C 変動相場制への移行
- D コメのミニマム・アクセスの受入れ合意

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D



## 倫理，政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して，自由貿易と国際分業とに関する基礎理論である比較生産費説について考える。次の表は，A 国，B 国における小麦と鉄を，それぞれ 1 単位生産するために必要な労働者数を示している。これらの財の生産には労働しか用いられず，各国内の労働者は，この二つの産業で全員雇用されるとする。また，両国間では，小麦 2 単位に対して鉄 1 単位の比率で交換できるとする。この表から読みとれる内容として正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

24

|     | 小麦 1 単位の生産に必要な労働者数 | 鉄 1 単位の生産に必要な労働者数 |
|-----|--------------------|-------------------|
| A 国 | 6 人                | 6 人               |
| B 国 | 1 人                | 4 人               |

- ① いずれの財の生産においても，A 国よりも B 国の方が労働者一人当たりの生産可能な量が少ない。
- ② いずれの国においても，小麦よりも鉄の方が労働者一人当たりの生産可能な量が多い。
- ③ A 国が，小麦 1 単位の減産に代えて増産する鉄をすべて B 国の小麦と交換すれば，A 国の小麦の量は減産しない場合よりも増える。
- ④ B 国が，鉄 1 単位の減産に代えて増産する小麦をすべて A 国の鉄と交換しても，B 国の鉄の量は減産しない場合と変わらない。

問 6 下線部㊦に関連して、国内外の経済状況に対応するためにとられた日本の政策に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① WTO(世界貿易機関)は環太平洋に位置する諸国間での経済の自由化を推進するためのもので、日本のWTOへの参加が表明された。
- ② FTA(自由貿易協定)は特定の国や地域の間での貿易の自由化を推進するためのもので、日本とシンガポールとの間でFTAが締結された。
- ③ 円高不況を克服するために、プラザ合意で外国為替市場への協調介入が決定された。
- ④ 国内の大規模な金融破綻<sup>はたん</sup>やアジア通貨危機に対処するために、量的緩和政策が実行された。

## 倫理，政治・経済

### 第5問 次の会話文を読み，下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

学生A：私，カフェでアルバイトを始めたんだけど，驚いたことがあるの。税金って，アルバイトでも㉔給与から差し引かれることがあるのね。

学生B：そうだね。短期のアルバイトは例外だけど，継続的に働く場合は，税金以外に社会保険料も差し引かれるのが普通らしい。それに，給与が上がると，税率も保険料も高くなるそうだよ。

学生A：そうなんだ。私の知り合いがバンドで使うドラム・セットを買ったんだけど，商品が高額だと消費税もかなり大きいって嘆いていたわ。

学生B：世界には税金や社会保険料がもっと高い国もあるみたいだね。でも，そうした国は㉕社会保障など公共サービスの給付水準も高いらしい。

学生A：日本は税金や社会保険料を集めている上に多額の公債を発行して支出に充てているんでしょ？ 給付水準は高い方ではないの？

学生B：国から地方に地方交付税交付金や㉖補助金を出して身近なサービスの充実を図っているようだけれども，先進諸国の中では高い方ではないらしい。ただ，税收や社会保険料収入を上回るお金をサービスにかけているのは確かだろうね。

学生A：だから日本の㉗公債残高はすでに世界に類をみないほどの大きさになっているのね。ギリシャ財政危機のような騒ぎにならないのかしら。心配だわ。

学生B：日本の公債は個人の預貯金など国内の資金で大部分が賄われているし，日本政府には借金もあるけど外国の公債など金融資産もあるから，そんなに心配しないでも大丈夫だっていう人もいるね。

学生A：それでもやっぱり心配だわ。公共サービスへの支出を減らすか，税金とかの㉘国民負担を引き上げるかしないと危ないんじゃないかしら。

学生B：むやみに減らさなくても，サービスの仕方を見直すことでも㉙政府の支出を抑えることはできるって聞いたよ。それに，㉚企業の資金調達をしやすくしたり，規制緩和や貿易自由化を進めたりすれば，経済が成長して租税収入が増えるから心配ないという意見もあるね。今度シンポジウムがあるから，一緒に行ってみない？ いろんな考えが聞けると思うよ。

学生A：そうね。ゼミのみんなと行ったら楽しそうね。

問 1 下線部㉓に関連して、日本における 2000 年以降の賃金をめぐる動向や出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① サービス残業(残業手当が支払われない残業)がなくなった。
- ② 最低賃金を法律に基づいて決定する仕組みが廃止された。
- ③ 男女間にみられた賃金格差が解消された。
- ④ 年齢や勤続年数を重視する賃金体系を改める企業が増加した。

問 2 下線部㉔について、日本の現行の社会保障制度についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

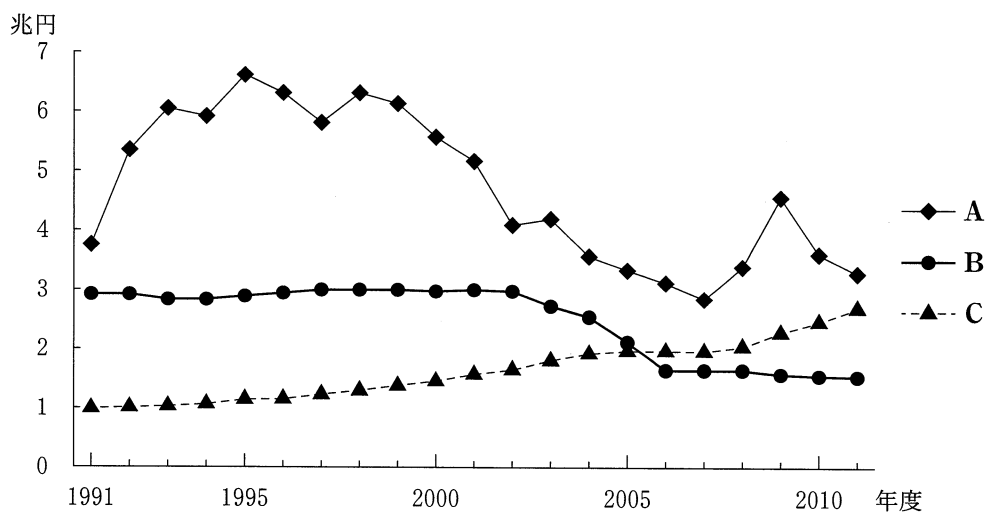
27

- ① 公的扶助は、自然災害の被災者に対して、最低限度の生活を保障する制度である。
- ② 社会保険には、労働災害に直面した場合に、医療などのサービスを提供したり所得を保障したりする制度がある。
- ③ 社会福祉には、援助や保護を必要とする人々に対して、施設を設けたりサービスを提供したりする仕組みがある。
- ④ 公衆衛生は、病気の予防など、国民の生活環境の改善や健康増進を図るための仕組みである。

## 倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉔について, 次の図は, 日本の国庫支出金に占める各費目のうち, 義務教育, 生活保護, 公共事業の金額の変化を示したものである。図中のA~Cに当てはまる費目の組合せとして正しいものを, 下の①~⑥のうちから一つ選べ。

28



(注) 公共事業には, 普通建設事業に加え, 地方道路整備臨時交付金(2008年度), 地域活力基盤創造交付金(2009年度), 社会資本整備総合交付金(2010, 2011年度), 地域自主戦略交付金(2011年度)を含む。

(資料) 総務省(自治省)『地方財政白書』各年版により作成。

- ① A 義務教育    B 生活保護    C 公共事業
- ② A 義務教育    B 公共事業    C 生活保護
- ③ A 生活保護    B 義務教育    C 公共事業
- ④ A 生活保護    B 公共事業    C 義務教育
- ⑤ A 公共事業    B 義務教育    C 生活保護
- ⑥ A 公共事業    B 生活保護    C 義務教育

問 4 下線部㉑に関連して、2000 年度以降の日本の国債に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 国債依存度が 40 パーセントを上回ったことはない。
- ② 国債残高が 500 兆円を上回ったことはない。
- ③ 赤字国債(特例国債)が発行されなかった会計年度はない。
- ④ 建設国債が発行された会計年度はない。

問 5 下線部㉒の水準を示す指標として国民負担率がある。これは、国民所得に占める租税と社会保障負担(社会保険料)のそれぞれの割合の合計である。この計算において社会保障負担に含まれる家計の負担として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 介護保険の被保険者が支払う保険料
- ② 国民健康保険の被保険者が医療機関の窓口で支払う自己負担分
- ③ 保険会社の生命保険の被保険者が支払う保険料
- ④ 保険会社の医療保険の被保険者が医療機関の窓口で支払う自己負担分

## 倫理，政治・経済

問 6 下線部㊦に関連して，次のA～Dは，政府支出の規模に影響を与えた政策の事例である。これらを古い順に並べたとき，3番目にくるものとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

31

- A 日本において，第二次臨時行政調査会の答申を受け，日本電信電話公社など三つの公社の民営化が進められた。
- B アメリカにおいて，ニューディール政策を通じて，公共投資の規模が拡大された。
- C 日本において，所得倍増計画に基づいて，積極的に公共投資を拡大するなどして民間経済の成長を後押しした。
- D イギリスにおいて，ベバリッジ報告に基づいて，「ゆりかごから墓場まで」といわれる社会保障制度が整備された。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

問 7 下線部㉔について，次の表は日本とアメリカとにおける，企業の負債・資本構成(企業がどのようにして資金調達を行ったのかを示したもの)について表したものである。この表から読みとれる内容として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 32

(単位：%)

|      |           | 銀行等借入れ | 債券   | 株式・出資金 |
|------|-----------|--------|------|--------|
| 日 本  | 1999年12月末 | 38.8   | 9.3  | 33.8   |
|      | 2013年3月末  | 29.0   | 5.7  | 40.5   |
| アメリカ | 1999年12月末 | 12.1   | 8.2  | 66.6   |
|      | 2013年3月末  | 7.1    | 20.6 | 55.9   |

(注) 企業とは民間非金融法人企業のことである。なお，「その他」の数値を省略していることから，どの年も合計が100パーセントにならない。

(資料) 日本銀行調査統計局「欧米主要国の資金循環統計」および日本銀行調査統計局「資金循環の日米欧比較」(日本銀行 Web ページ)により作成。

- ① 1999年12月末時点の資金調達において，日本の企業はアメリカの企業よりも直接金融の割合が高い。
- ② 1999年12月末時点の資金調達において，アメリカの企業は日本の企業よりも他人資本の割合が高い。
- ③ 日本の企業における資金調達のあり方を1999年12月末時点と2013年3月末時点とで比較した場合，自己資本の割合が高まっている。
- ④ アメリカの企業における資金調達のあり方を1999年12月末時点と2013年3月末時点とで比較した場合，間接金融の割合が高まっている。



## 倫理，政治・経済

### 第6問 次の文章を読み，下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

東京スカイツリー(東京都墨田区)，あべのハルカス(大阪市阿倍野区)など，ランドマークとなるような超高層の建物の建築が続いている。これらの建物には，新たな賑わい<sup>にぎ</sup>を創出し，都市を活性化させることが期待されている。

他の都市でも，政策的に高層化が推進されることがある。その際には，㉔高さの規制など，建物が㉕周辺環境に与える影響を抑制するための制限を，緩和しなければならないことが多い。

他方，規制を強化したり新たに設けたりして，まちづくりを進める方法もある。たとえば，歴史的町並みが残されている地域には，その保存を目的として，㉖地方自治体が条例を制定して法的な規制を設けているところがある。

このように，規制の緩和によっても，あるいは規制の強化や導入によっても，まちづくりを促すことはできる。ただし，規制をどのように用いるにせよ，それを通じたまちづくりの推進は，必ずしも容易ではない。たとえば，規制について住民間で㉗合意形成を図ろうとしても，意見の相違から，対立や法的な㉘紛争が生じることがある。こうした紛争を回避するには，住民間で地域の将来像を共有することが必要となろう。

目指す将来像が地域ごとに多様である以上，その実現手法も多様なはずである。㉙地方分権が進められ，まちづくりを自主的に行う可能性も<sup>ひろ</sup>広がっている。規制をさまざまに活用した取組みが，㉚地域活性化につながることに期待したい。

問 1 下線部㉔が存在することにより、階数や戸数の制限という形で、マンションを建築する土地所有者の権利が制限されることがある。このとき、この土地所有者が制限される権利として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① 請願権
- ② 思想・良心の自由
- ③ 財産権
- ④ 集会・結社の自由

問 2 下線部㉕に関連して、次のA～Dは、環境の整備や保全に関する日本の取組みの事例である。これらを古い順に並べたとき、3番目にくるものとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

34

- A 環境庁の発足
- B 公害対策基本法の制定
- C 京都議定書の批准
- D 環境基本法の制定

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

## 倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔の活動に住民が参加するための手段についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 条例の改正を、必要な数の署名をもって議会に直接請求する。
- ② 監査委員の解職を、必要な数の署名をもって首長に直接請求する。
- ③ 地方議会議員の解職を、必要な数の署名をもって選挙管理委員会に請求する。
- ④ 予算の執行が公正になされたかについての監査を、必要な数の署名をもって監査委員に請求する。

問 4 下線部㉕に関連して、日本の国政レベルでの政策決定についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 内閣総理大臣は、内閣を代表して法律案を国会に提出する。
- ② 国務大臣が参議院議員である場合には、衆議院の審議に出席することはできない。
- ③ 政党は、憲法で定められた国家機関として政策の提言を行う。
- ④ 予算について参議院で衆議院と異なった議決をした場合には、両院協議会が開かれることはない。

問 5 下線部㉖を日本で処理する手段についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① 交通事故で被害を受けた者が、賠償を求めて裁判所に訴える。
- ② 公害により被害を受けた者が、その原因となっている行為の差止めを裁判所に求める。
- ③ 公務員の違法行為で被害を受けた者が、賠償を求めて人事院に訴える。
- ④ 欠陥商品により被害を受けた者が、製造業者への苦情処理を消費生活センターに求める。

問 6 下線部①に関連して，次のA～Dは，地方自治の拡充を目的とした手法である。これらを団体自治の拡充と住民自治の拡充とに分類したとき，前者に分類されるものはどれか。最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

38

- A 地方自治体が条例を制定し，まちづくりに関する権限の一部を自治組織に  
ゆだ  
委ねる。
- B 国から地方へ税源を移譲する。
- C 地方自治体が総合的な計画を策定する際に，審議会の委員を市民から公募  
する。
- D 首長と有権者とが意見交換を行う機会を設ける。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

## 倫理、政治・経済

問 7 下線部㉔の手法として、第一次産業に従事している事業者が、第二次産業や第三次産業に進出したり、これらとの連携を図ったりするものがあり、こうした手法は六次産業化と呼ばれることもある。第一次産業の事業者による次の取組みの事例 A～Cのうち、第二次産業と第三次産業との両方を含むものはどれか。最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。 39

- A 森林組合が、きのこを栽培し、道路沿いの直売所で販売する。
- B 酪農家が、自ら生産した牛乳を原料とした乳製品を製造し、農家直営のレストランで販売する。
- C 漁業組合が、地引き網漁の体験ツアーを実施し、とれた魚介をその場で販売する。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ AとB
- ⑤ AとC
- ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC